第７　公営企業会計の状況

地方公営企業とは、地方公共団体が直接、公共の利益を目的として経営する企業です。本県では、電気事業、工業用水道事業、有料駐車場事業、病院事業の４事業を経営しています。

第7　公営企業会計の状況

1　電気事業

電気事業は、電力資源を開発し、発生電力の卸供給を行うものです。
現在、次の発電所を経営しています。

名　　称	位　　置	最 大 出 力
市房第一発電所	球磨郡水上村	15,100kW
市房第二発電所	球磨郡湯前町	2,300kW
緑川第一発電所	下益城郡美里町	28,500kW
緑川第二発電所	下益城郡美里町	6,100kW
緑川第三発電所	下益城郡美里町	540kW
笠振発電所	球磨郡水上村	1,100kW
菊鹿発電所	山鹿市	560kW
阿蘇車帰風力発電所	阿蘇市	900kW

(1)　令和元年度（2019年度）当初予算の状況

令和元年度（2019年度）当初予算における収益的収支のうち、収入は市房発電所のリニューアル工事完了後に固定価格買取制度（FIT）適用による売電収入が見込まれるため、前年度当初予算と比較し増を見込んでいます。また、支出は当該年度において荒瀬ダムの撤去関連事業に係る仮勘定等を精算することから多額の損失（帳簿損）を見込んでいます。

資本的収支については、主要4発電所のリニューアル工事に伴い、企業債による収入の増及び工事費等による支出の増を見込んでいます。

（単位：千円）

区分		科　目	令和元年度 当初予算額 (A)	平成30年度 当初予算額 (B)	平成30年度 最終予算額 (C)	比較 (A)−(B)	比較 (A)−(C)
収益的収支	収入	**事業収益**					
		営業収益	1,383,928	1,240,887	1,240,887	143,041	143,041
		営業外収益	249,336	184,301	183,889	65,035	65,447
		計	**1,633,264**	**1,425,188**	**1,424,776**	**208,076**	**208,488**
	支出	**事業費**					
		営業費用	1,569,977	1,682,602	1,648,411	▲ 112,625	▲ 78,434
		営業外費用	12,121	14,755	14,755	▲ 2,634	▲ 2,634
		特別損失	5,613,977	6,150	47,158	5,607,827	5,566,819
		予備費	40,000	40,000	40,000		
		計	**7,236,075**	**1,743,507**	**1,750,324**	**5,492,568**	**5,485,751**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
		他会計からの返還金	265,554	265,554	265,554		
		企業債	6,008,000	2,790,000	2,495,000	3,218,000	3,513,000
		荒瀬ダム関連交付金等	131,552	90,701	90,630	40,851	40,922
		計	**6,405,106**	**3,146,255**	**2,851,184**	**3,258,851**	**3,553,922**
	支出	**資本的支出**					
		建設改良費	6,626,559	3,127,343	2,822,570	3,499,216	3,803,989
		企業債償還金	111,858	109,224	109,224	2,634	2,634
		他会計への繰出金	265,554	265,554	265,554		
		予備費	50,000	50,000	50,000		
		計	**7,053,971**	**3,552,121**	**3,247,348**	**3,501,850**	**3,806,623**

(2) 平成30年度（2018年度）下半期における補正予算の状況

次のとおり、平成30年（2018年）11月及び平成31年（2019年）2月に収入予算又は支出予算の補正を行いました。

（単位：千円）

区分		科目	平成30年度				平成29年度
			9月補正後現計予算額	11月補正予算額	2月補正予算額	計	2月補正予算額
収益的収支	収入	**事業収益**					
		営業収益	1,240,887			1,240,887	
		営業外収益	184,301		▲ 412	183,889	▲ 19,757
		特別利益					
		計	**1,425,188**		**▲ 412**	**1,424,776**	**▲ 19,757**
	支出	**事業費**					
		営業費用	1,682,602	1,786	▲ 35,977	1,648,411	▲ 36,024
		営業外費用	14,755			14,755	
		特別損失	47,158			47,158	
		予備費	40,000			40,000	
		計	**1,784,515**	**1,786**	**▲ 35,977**	**1,750,324**	**▲ 36,024**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
		他会計からの返還金	265,554			265,554	
		企業債	2,790,000		▲ 295,000	2,495,000	▲ 375,000
		荒瀬ダム関連交付金等	90,701		▲ 71	90,630	▲ 64,798
		計	**3,146,255**		**▲ 295,071**	**2,851,184**	**▲ 439,798**
	支出	**資本的支出**					
		建設改良費	3,127,343	123	▲ 304,896	2,822,570	▲ 474,516
		企業債償還金	109,224			109,224	
		他会計への繰出金	265,554			265,554	
		予備費	50,000			50,000	
		計	**3,552,121**	**123**	**▲ 304,896**	**3,247,348**	**▲ 474,516**

(3) 平成30年度（2018年度）における予算の執行状況（平成31年（2019年）3月31日現在）

（単位：千円・％）

区分		科目	最終予算額（A）	執行額（B）	収入・支出率（B）/（A）×100	差引過不足額（B）－（A）
収益的収支	収入	**事業収益**				
		営業収益	1,240,887	1,290,768	104.0	49,881
		営業外収益	183,889	120,515	65.5	▲ 63,374
		計	**1,424,776**	**1,411,283**	**99.1**	**▲ 13,493**
	支出	**事業費**				
		営業費用	1,648,411	1,520,593	92.2	▲ 127,818
		営業外費用	14,755	14,502	98.3	▲ 253
		特別損失	47,158	94,114	199.6	46,956
		予備費	40,000	0	0.0	▲ 40,000
		計	**1,750,324**	**1,629,209**	**93.1**	**▲ 121,115**
資本的収支	収入	**資本的収入**				
		他会計からの返還金	265,554	265,554	100.0	0
		企業債	2,495,000	1,553,000	62.2	▲ 942,000
		固定資産売却代金	0	1,276	-	1,276
		荒瀬ダム関連交付金等	90,630	15,630	17.2	▲ 75,000
		計	**2,851,184**	**1,835,460**	**64.4**	**▲ 1,015,724**
	支出	**資本的支出**				
		建設改良費	2,822,570	1,677,291	59.4	▲ 1,145,279
		企業債償還金	109,224	109,223	100.0	▲ 1
		他会計への繰出金	265,554	265,554	100.0	
		予備費	50,000	0	0.0	▲ 50,000
		計	**3,247,348**	**2,052,068**	**63.2**	**▲ 1,195,280**

（注1）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります。

2　工業用水道事業

工業用水道事業は、工業用地等に立地している企業に工業用水の供給を行うものです。
現在、有明・八代・苓北の３工業用水道事業を経営しています。

名　　称	位　置	給水区域	水利権（最大取水量）	給水能力
有明工業用水道	玉名市・荒尾市 長洲町	荒　尾　市 長　洲　町	36,374㎥／日 （0.421㎥／秒）	33,860 ㎥／日
八代工業用水道	八代市	八　代　市	29,462㎥／日 （0.341㎥／秒）	27,300 ㎥／日
苓北工業用水道	苓北町	苓　北　町	7,742㎥／日 （0.090㎥／秒）	7,200 ㎥／日

(1)　令和元年度（2019 年度）当初予算の状況

令和元年度（2019 年度）当初予算における収益的収支は平成 30 年度（2018 年度）当初予算と比較し、収入においては、有明工業用水道事業及び八代工業用水道事業の給水収益等による増、支出においては、有明工業用水道事業及び八代工業用水道事業の委託費等による増を見込んでいます。

また、資本的収支は、収入においては、企業債により、支出においては、３工業用水道事業の建設改良費及び有明工業用水道事業の企業債償還金等により、平成 30 年度（2018 年度）当初予算と比較し、収入及び支出ともに減を見込んでいます。

(単位: 千円)

区分		科　　目	令和元年度 当初予算額（A）	平成30年度 当初予算額（B）	平成30年度 最終予算額（C）	比較（A）－（B）	比較（A）－（C）
収益的収支	収入	**事業収益**					
		営業収益	761,551	736,817	736,817	24,734	24,734
		営業外収益	361,925	370,233	369,532	▲ 8,308	▲ 7,607
		計	**1,123,476**	**1,107,050**	**1,106,349**	**16,426**	**17,127**
	支出	**事業費**					
		営業費用	1,113,130	1,056,740	1,056,443	56,390	56,687
		営業外費用	68,774	90,878	90,878	▲ 22,104	▲ 22,104
		予備費	10,000	10,000	10,000		
		計	**1,191,904**	**1,157,618**	**1,157,321**	**34,286**	**34,583**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
		企業債	198,000	362,000	620,000	▲ 164,000	▲ 422,000
		長期借入金	546,399	488,706	488,706	57,693	57,693
		工事受託金	205,473	82,954	403,971	122,519	▲ 198,498
		補助金	158,698	243,181	231,281	▲ 84,483	▲ 72,583
		会計内返還金	7,749	7,749	7,749		
		計	**1,116,319**	**1,184,590**	**1,751,707**	**▲ 68,271**	**▲ 635,388**
	支出	**資本的支出**					
		建設改良費	317,200	474,486	1,006,818	▲ 157,286	▲ 689,618
		企業債償還金	535,860	551,874	551,874	▲ 16,014	▲ 16,014
		長期借入金償還金	300,741	300,742	300,742	▲ 1	▲ 1
		予備費	20,000	20,000	20,000		
		計	**1,173,801**	**1,347,102**	**1,879,434**	**▲ 173,301**	**▲ 705,633**

(2)　平成30年度（2018年度）下半期における補正予算の状況

次のとおり、平成30年（2018年）11月及び平成31年（2019年）2月に収入予算及び支出予算の補正を行いました。

（単位：千円）

区分		科目	平成30年度				平成29年度
			9月補正後現計予算額	11月補正予算額	2月補正予算額	計	2月補正予算額
収益的収支	収入	**事業収益**					
		営業収益	736,817			736,817	
		営業外収益	370,233		▲ 701	369,532	▲ 297
		計	**1,107,050**		**▲ 701**	**1,106,349**	**▲ 297**
	支出	**事業費**					
		営業費用	1,056,740	245	▲ 542	1,056,443	▲ 2,638
		営業外費用	90,878			90,878	20
		予備費	10,000			10,000	
		計	**1,157,618**	**245**	**▲ 542**	**1,157,321**	**▲ 2,618**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
		企業債	362,000		258,000	620,000	
		長期借入金	488,706			488,706	
		工事受託金	82,954		321,017	403,971	
		補助金	243,181		▲ 11,900	231,281	1,554
		会計内返還金	7,749			7,749	
		計	**1,184,590**		**567,117**	**1,751,707**	**1,554**
	支出	**資本的支出**					
		建設改良費	474,486		532,332	1,006,818	
		企業債償還金	551,874			551,874	
		長期借入金償還金	300,742			300,742	5,121
		補助金返還金					3,528
		予備費	20,000			20,000	
		計	**1,347,102**		**532,332**	**1,879,434**	**8,649**

(3)　平成30年度（2018年度）における予算の執行状況（平成31年（2019年）3月31日現在）

（単位：千円・%）

区分		科目	最終予算額（A）	執行額（B）	収入・支出率（B）/（A）×100	差引過不足額（B）－（A）
収益的収支	収入	**事業収益**				
		営業収益	736,817	704,270	95.6	▲ 32,547
		営業外収益	369,532	359,928	97.4	▲ 9,604
		計	**1,106,349**	**1,064,198**	**96.2**	**▲ 42,151**
	支出	**事業費**				
		営業費用	1,056,443	977,269	92.5	▲ 79,174
		営業外費用	90,878	86,423	95.1	▲ 4,455
		予備費	10,000	0	0.0	▲ 10,000
		計	**1,157,321**	**1,063,692**	**91.9**	**▲ 93,629**
資本的収支	収入	**資本的収入**				
		企業債	620,000	304,000	49.0	▲ 316,000
		長期借入金	488,706	488,706	100.0	0
		工事受託金	403,971	28,153	7.0	▲ 375,818
		補助金	231,281	160,604	69.4	▲ 70,677
		会計内返還金	7,749	7,749	100.0	0
		計	**1,751,707**	**989,212**	**56.5**	**▲ 762,495**
	支出	**資本的支出**				
		建設改良費	1,006,818	314,492	31.2	▲ 692,326
		企業債償還金	551,874	551,873	100.0	▲ 1
		長期借入金償還金	300,742	300,741	100.0	▲ 1
		予備費	20,000	0	0.0	▲ 20,000
		計	**1,879,434**	**1,167,106**	**62.1**	**▲ 712,328**

（注1）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります。

3　有料駐車場事業

有料駐車場事業は、熊本市中心部の交通混雑緩和等のため、有料駐車場を経営するものです。

現在、熊本市中央区安政町で県営有料駐車場を、新屋敷地域の２か所で県営第二有料駐車場を経営しています。

なお、平成28年度（2016年度）から指定管理者制度（利用料金制）を導入し、指定管理者が管理運営全般を行っています。

名　　　　称	位　　　置	収容台数
熊本県営有料駐車場	熊本市中央区安政町	341台
熊本県営第二有料駐車場	熊本市中央区新屋敷	37台

(1)　令和元年度（2019年度）当初予算の状況

令和元年度（2019年度）当初予算における収益的収支は、支出において、県営有料駐車場の外壁改修工事を計上したことにより大幅な増となっています。

また、資本的収支は、支出において県政貢献のために一般会計への繰出金を計上しています。

（単位：千円）

区分		科　　目	令和元年度 当初予算額 (A)	平成30年度 当初予算額 (B)	平成30年度 最終予算額 (C)	比較 (A)－(B)	比較 (A)－(C)
収益的収支	収入	**事業収益**					
		営業収益	125,342	122,808	122,808	2,534	2,534
		営業外収益	3,906	2,053	1,890	1,853	2,016
		特別利益		4,000	4,000	▲ 4,000	▲ 4,000
		計	**129,248**	**128,861**	**128,698**	**387**	**550**
	支出	**事業費**					
		営業費用	80,155	55,401	57,264	24,754	22,891
		営業外費用	3,000			3,000	3,000
		特別損失					
		予備費	3,000	3,000	3,000		
		計	**86,155**	**58,401**	**60,264**	**27,754**	**25,891**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
	支出	**資本的支出**					
		他会計への繰出金	200,000			200,000	200,000
		計	**200,000**			**200,000**	**200,000**

(2) 平成 30 年度（2018 年度）下半期における補正予算の状況

次のとおり、平成 30 年（2018 年）11 月及び平成 31 年（2019 年）2 月に収入予算及び支出予算の補正を行いました。

（単位：千円）

区分		科目	平成30年度				平成29年度
			9月補正後現計予算額	11月補正予算額	2月補正予算額	計	2月補正予算額
収益的収支	収入	**事業収益**					
		営業収益	122,808			122,808	
		営業外収益	2,053		▲ 163	1,890	▲ 331
		特別利益	4,000			4,000	
		計	**128,861**		**▲ 163**	**128,698**	**▲ 331**
	支出	**事業費**					
		営業費用	55,401	31	1,832	57,264	▲ 3,674
		特別損失					
		予備費	3,000			3,000	
		計	**58,401**	**31**	**1,832**	**60,264**	**▲ 3,674**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
	支出	**資本的支出**					
		計					

(3) 平成 30 年度（2018 年度）における予算の執行状況（平成 31 年（2019 年）3 月 31 日現在）

（単位：千円・％）

区分		科目	最終予算額（A）	執行額（B）	収入・支出率（B）/（A）×100	差引過不足額（B）－（A）
収益的収支	収入	**事業収益**				
		営業収益	122,808	123,664	100.7	856
		営業外収益	1,890	5,105	270.1	3,215
		特別利益	4,000	3,502	87.5	▲ 498
		計	**128,698**	**132,271**	**102.8**	**3,573**
	支出	**事業費**				
		営業費用	57,264	51,949	90.7	▲ 5,315
		特別損失		46,315	-	46,315
		予備費	3,000	0	0.0	▲ 3,000
		計	**60,264**	**98,264**	**163.1**	**38,000**
資本的収支	収入	**資本的収入**				
	支出	**資本的支出**				
		計				

（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります。

4　病院事業

病院事業では、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 19 条の 7 に基づき、県が設置を義務付けられている精神科病院１病院を運営しています。

名　　称	位　　置	診療科目	病床の種類及び病床数
熊本県立こころの医療センター	熊本市 南区富合町	精神科　神経内科 内科　呼吸器内科	精神病床 190床 結核病床　10床

(注)平成 20 年（2008 年）4 月 1 日から 50 床（老人治療病棟）休床中

(1)　令和元年度（2019 年度）当初予算の状況

令和元年度（2019 年度）当初予算について、平成 30 年度（2018 年度）当初予算と比較すると、収益的収支の収入については、医業外収益の増により 41,041 千円の増となっています。

また、支出については、給与費及び電子カルテ導入に伴うリース資産の減価償却費の増等により 36,242 千円の増となっています。

次に、資本的収支については、支出は空調設備改修に係る建設改良費の増により、106,780 千円の増となっています。なお、収入はゼロとしていますが、内部留保資金を充当することとしています。

（単位：千円）

区分		科　　目	令和元年度	平成30年度		比　　較	
			当初予算額 （A）	当初予算額 （B）	最終予算額 （C）	（A）－（B）	（A）－（C）
収益的収支	収入	**病院事業収益**					
		医業収益	851,980	845,079	782,067	6,901	69,913
		医業外収益	910,290	876,150	882,633	34,140	27,657
		計	**1,762,270**	**1,721,229**	**1,664,700**	**41,041**	**97,570**
	支出	**病院事業費用**					
		医業費用	1,701,713	1,658,962	1,602,046	42,751	99,667
		医業外費用	55,264	61,773	61,773	▲ 6,509	▲ 6,509
		予備費	50	50	50		
		計	**1,757,027**	**1,720,785**	**1,663,869**	**36,242**	**93,158**
資本的収支	収入	**資本的収入**					
		計					
	支出	**資本的支出**					
		建設改良費	198,640	98,369	98,369	100,271	100,271
		企業債償還金	225,632	219,123	219,123	6,509	6,509
		計	**424,272**	**317,492**	**317,492**	**106,780**	**106,780**

(注)令和元年度当初予算における資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額424,272千円は、内部留保資金を充当します。

(2) 平成30年度（2018年度）下半期における補正予算の状況

次のとおり、平成30年（2018年）12月及び平成31年（2019年）2月に収入及び支出予算の補正を行いました。

（単位：千円）

区分		科目	平成30年度				平成29年度
			9月補正後現計予算額	11月補正予算額	2月補正予算額	計	2月補正予算額
収益的収支	収入	病院事業収益					
		医業収益	845,079		▲ 63,012	782,067	▲ 73,094
		医業外収益	876,150		6,483	882,633	
		計	**1,721,229**		**▲ 56,529**	**1,664,700**	**▲ 73,094**
	支出	病院事業費用					
		医業費用	1,658,962	3,701	▲ 60,617	1,602,046	▲ 83,678
		医業外費用	61,773			61,773	
		予備費	50			50	
		計	**1,720,785**	**3,701**	**▲ 60,617**	**1,663,869**	**▲ 83,678**
資本的収支	収入	資本的収入					
		計					
	支出	資本的支出					
		建設改良費	98,369			98,369	
		企業債償還金	219,123			219,123	
		計	**317,492**			**317,492**	

(注)資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額317,492千円は、内部留保資金を充当しました。

(3) 平成30年度（2018年度）における予算の執行状況（平成31年（2019年）3月31日現在）

（単位：千円・%）

区分		科目	最終予算額（A）	執行額（B）	収入・支出率（B）/（A）×100	差引過不足額（B）－（A）
収益的収支	収入	病院事業収益				
		医業収益	782,067	778,335	99.5	▲ 3,732
		医業外収益	882,633	885,477	100.3	2,844
		特別利益		2,413	－	2,413
		計	**1,664,700**	**1,666,225**	**100.1**	**1,525**
	支出	病院事業費用				
		医業費用	1,602,046	1,573,454	98.2	▲ 28,592
		医業外費用	61,773	61,704	99.9	▲ 69
		特別損失		3,031	－	3,031
		予備費	50		－	▲ 50
		計	**1,663,869**	**1,638,189**	**98.5**	**▲ 25,680**
資本的収支	収入	資本的収入				
		計				
	支出	資本的支出				
		建設改良費	98,369	29,984	30.5	▲ 68,385
		企業債償還金	219,123	219,122	100.0	▲ 1
		計	**317,492**	**249,106**	**78.5**	**▲ 68,386**

（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は合計と一致しない場合があります。